

子育て なんでも相談室

Q 結婚10年目ですが、子供にはまだ恵まれていません。そんな私たちに届く子供の写真付き年賀状は、もう当てつけのようにしか思えず、腹さえ立ってきます。会ったこともない子供の写真なんか見たくもなく、これならヒツジの写真の方がまだましです。

A このご質問を読んで、私はちょっと反省をしました。実は、長男が生まれてからこの25年間、ずっと家族で撮った写真を年賀状にして出していたのです。子供が1人増えると4人で、また1人増えると5人でと、いつも家族仲良く収まった写真を送っていたのです。子供だけではなく、親も写っているからいいだろうと思っていましたが、大間違いだったようです。

それが子供さんのいらっしゃらないご夫婦にはもちろん、結婚すらしていない人にも届いていたのです。その中にはきっと、あなたのような気持ちになった方もいらっしゃったことでしょう。

子供の写真付き年賀状に腹が立つ

しかし、私が言うのもなんですが、許してあげてほしいと思います。子供がいる親は、みんな親バカなんです。お察しのように、「見て見て、かわいいでしょ」と言いたいのです。

親バカの親がすることは全て、子供にとってはうれしいことが多く、それで自分が愛されていることを知ります。親が毎年、自分の写真を年賀状にしていたことを後で知ると、子供は親の愛情を感じることでしょう。

受け取る方はよその子、しかも会ったこともない子供の写真なんか別に見たくもないかもしれません、届く度に「また親バカがいた」「親はかわいいと思っているんだろうね」と、あきれかえって結構ですので、どうかご容赦願いたいと思います。そこに何ら悪意はないのですから。

でも、少なくともわが家は今年限りでやめようと思います。いい気づきを与えてくださり、ありがとうございました。でも、あなたも赤ちゃんが生まれたなら、同じことをするような気がしますよ。それでいいのだと思います。

(こどもコンサルタント 原坂一郎)